

拡張機能 ～コールモード～

自局 ID、UC(ユーザーコード)、秘話 ID など、通信時に使用する情報や機能の設定を行うことができます。

※ (D) : デジタル通信時に有効な設定項目

(A) : アナログ通信時に有効な設定項目

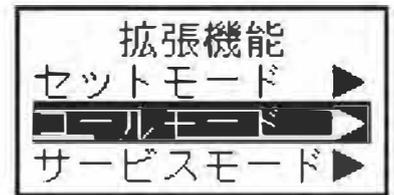
項目	初期値	設定値	機能
C01 通信方式 (D)	UC 通信	個別通信 / UC 通信	デジタル通信時の通信方式の選択
C02 UC (D)	000	000 ~ 511	UC(ユーザーコード)の設定
C03 自局 ID (D)	001	001 ~ 200	自局 ID の設定
C04 グループ ID (D)	201	201 ~ 230	グループ ID の設定
C05 通信方式 (A)	一斉	セレコール / 一斉	アナログ通信時の呼び出し方式の設定
C06 UC (A)	01	00 ~ 99	アナログ通信時の UC(ユーザーコード)の設定
C07 自局 ID (A)	01	01 ~ 80	アナログ通信時の自局 ID の設定
C08 グループ ID (A)	81	81 ~ 98	アナログ通信時のグループ ID の設定
C09 個別ベル	1	0/1/2/3/4/5	個別呼び出し時の電子音の回数設定
C10 グループベル	0	0/1/2/3	グループ / 一斉呼び出し時の電子音の回数設定
C11 個別宛先	可変	可変 / 固定	個別通信時の呼び出し先表示の設定
C12 固定宛先 (D)	000	000 ~ 230	デジタル個別通信の待ち受け画面に表示させる相手局の ID 設定
C13 固定宛先 (A)	99	01 ~ 99	アナログ個別通信の待ち受け画面に表示させる相手局の ID 設定
C14 緊急個別 ID	***	000 ~ 255	緊急を知らせたい相手局の ID 設定 (アナログ通信では設定できません)
C15 通話保持時間	5	5/10/15/30/ 60(秒)/CONT	個別通信時の通話保持時間の設定
C16 秘話 ID	OFF	OFF/\$01 ~ \$20	プリセット 秘話コードの選択。 あらかじめ \$01 ~ \$20 に、最大 20 種類の秘話鍵をプリセット可能。

拡張機能(コールモード)の基本的な操作方を右ページに記します。
各項目の具体的な操作方は、30 ページ以降を参照してください。

- ① 一度電源を切り、“選択” ボタンを押しながら、電源を入れる。
 拡張機能の選択画面が表示されます。

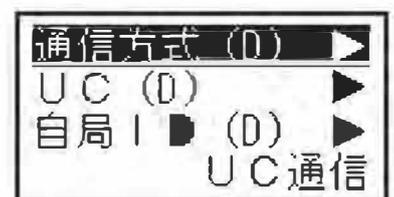


- ② ▲ / ▼ ボタンで “コールモード” を選択する。
 ③ “選択” ボタンを押す。



- パスワードの入力画面が表示された場合、セットモードの設定操作が禁止されていますので、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。
- パスワードがわかっている場合は、下記の方法でパスワードを入力してください。
 1. ▲ / ▼ ボタンで数字を選択する。
 2. ◀ / ▶ ボタンで桁を移動させ、▲ / ▼ ボタンで数字を選択する。
 3. 入力が終わったら “選択” ボタンで決定する。
 4. 正しいパスワードが入力されると、コールモードの画面が表示される。

- ④ ▲ / ▼ ボタンで、設定したい項目を選択する。
 ⑤ “選択” ボタンを押す。
 ⑥ ▲ / ▼ ボタンで、設定値を変更する。
 ⑦ “選択” ボタンを押す。
 その後電源を切ると設定は終了します。



C01 通信方式 (D) ～デジタル通信で使用する設定です～

UC 通信と個別通信を切り換えることができます。

① 29 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。

② ▲ / ▼ ボタンで、“通信方式 (D)” の表示にあわせる。

現在の通信方式が表示されます。

③ “選択” ボタンを押す。

④ ▲ / ▼ ボタンで、希望の通信方式を選択する。

“UC 通信”：デジタル UC 通信方式で運用するとき。

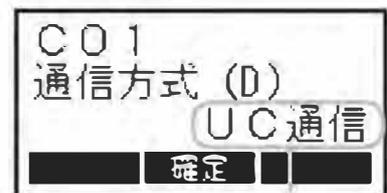
“個別通信”：デジタル個別通信方式で運用するとき。

⑤ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在の通信方式



通信方式

C02 UC(D) ～デジタル通信で使用する設定です～

UC(ユーザーコード)を変更することができます。

① 29 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。

② ▲ / ▼ ボタンで、“UC(D)” の表示にあわせる。

現在の UC が表示されます。

補足

UC の代わりに “CH” が表示される場合は、すでにチャンネルごとに UC が設定されており、変更することができません。

また、現在の値が表示されていても、次の③の操作にて “選択” ボタンを押しても値が変更できない場合は、販売店により UC の変更が禁止された状態になっています。

これらの状態で UC の変更が必要な場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

③ “選択” ボタンを押す。

UC の百の桁で、カーソルが点滅します。

④ ▲ / ▼ ボタンで、希望の数字を選択する。

補足

○ 設定できる UC は “000” ～ “511” です (512 以上の数字にあわせることはできませんが、設定することはできません)。

○ UC の “000” は、特別な UC (ユーザーコード) として扱われ、受信時は、UC (ユーザーコード) が異なる信号も受信できますが、送信時は “000” を設定している相手としか、通信することができません。

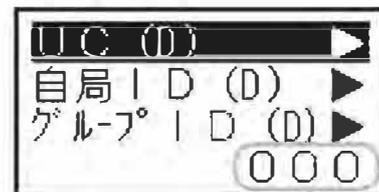
⑤ ▶ ボタンを押すと、カーソルが右の桁に移動する。

◀ ボタンを押すと、カーソルが左の桁に移動します。

⑥ ④と⑤の操作を繰り返して、3桁の UC を設定する。

⑦ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在の UC



UC

C03 自局 ID (D) ～デジタル個別通信で使用する設定です～

無線機に設定されている自局の ID を変更することができます。

① 29 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。

② ▲ / ▼ ボタンで、“自局 ID (D)” の表示にあわせる。



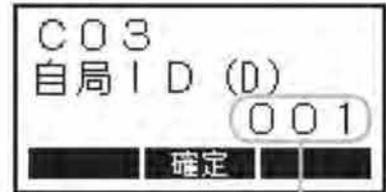
現在の自局 ID

現在の自局 ID が表示されます。

③ “選択” ボタンを押す。

④ ▲ / ▼ ボタンで、希望の数字を選択する。

- 補足**
- あらかじめ登録してある ID しか、選択することはできません。
 - 登録されている ID 以外をご希望の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。



自局 ID

⑤ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。

C04 グループID(D) ~デジタル個別通信で使用する設定です~
無線機に設定されているグループIDを変更することができます。

- ① 29 ページの①~③の操作をおこない、コールモードにする。
- ② ▲ / ▼ ボタンで、“グループID(D)” の表示にあわせる。

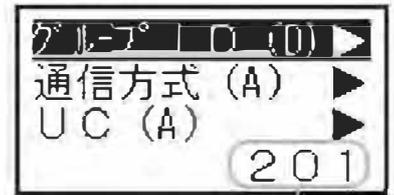
現在のグループIDが表示されます。

補足 現在のグループIDに“ALL”が表示されている場合は、販売店により複数のグループIDが登録されています。変更が必要な場合はお買い上げの販売店にご相談ください。

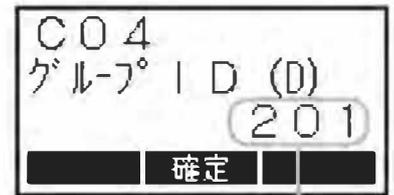
- ③ “選択” ボタンを押す。
- ④ ▲ / ▼ ボタンで、希望のIDを選択する。

補足 ○ あらかじめ登録してあるIDしか、選択することはできません。
○ 登録されているID以外をご希望の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

- ⑤ “選択” ボタンを押す。
その後電源を切ると設定は終了します。



現在のグループID



グループID

C05 通信方式 (A) ～アナログ通信で使用する設定です～

呼び出し方式を切り換えることができます。

① 29 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。

② ▲ / ▼ ボタンで、“通信方式 (A)” の表示にあわせる。

現在の呼び出し方式が表示されます。

③ “選択” ボタンを押す。

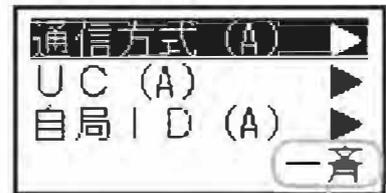
④ ▲ / ▼ ボタンで、希望の呼び出し方式を選択する。

“一斉” : 同じトーンを設定した局を呼び出すことができる“トーン”方式で運用するとき。

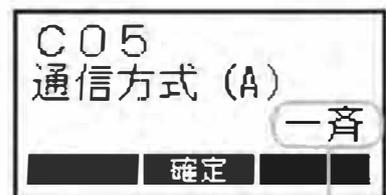
“セレコール” : 指定した相手局を呼び出すことができる“セレコール”方式で運用するとき。

⑤ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在の呼び出し方式



呼び出し方式

C06 UC(A) ～アナログ通信で使用する設定です～

アナログ個別通信用のUC(ユーザーコード)を変更することができます。

① 29 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。

② ▲ / ▼ ボタンで、“UC(A)” の表示にあわせる。

現在の UC が表示されます。

③ “選択” ボタンを押す。

UC の十の桁で、カーソルが点滅します。

④ ▲ / ▼ ボタンで、希望の数字を選択する。

設定できる UC は “00” ～ “99” です。

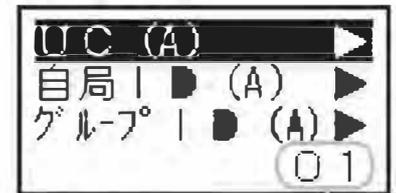
⑤ ► ボタンを押すと、カーソルが右の桁に移動する。

◀ ボタンを押すと、カーソルが左の桁に移動します。

⑥ ④と⑤の操作を繰り返して、UCを設定します。

⑦ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在の UC



UC

C07 自局 ID(A) ～アナログ通信で使用する設定です～

無線機に設定されている、アナログ通信用の自局 ID を変更することができます。

① 29 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。

② ▲ / ▼ ボタンで、“自局 ID(A)” の表示にあわせる。

現在の自局 ID が表示されます。

③ “選択” ボタンを押す。

④ ▲ / ▼ ボタンで、希望の数字を選択する。

補足

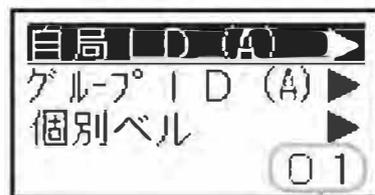
○ 設定できる ID は、“01” ～ “80” です。

○ あらかじめ登録してある ID しか、選択することはできません。

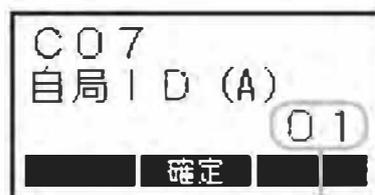
○ 登録されている ID 以外をご希望の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

⑤ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在の自局 ID



自局 ID

C08 グループID(A) ～アナログ通信で使用する設定です～

無線機に設定されている、アナログ通信用のグループIDを変更することができます。

① 29 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。

② ▲ / ▼ ボタンで、“グループID(A)” の表示にあわせる。

現在のグループIDが表示されます。

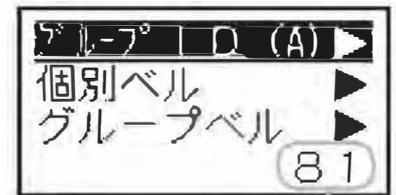
③ “選択” ボタンを押す。

④ ▲ / ▼ ボタンで、希望の数字を選択する。

- 補足**
- 設定できるIDは、“81”～“98”です。
 - あらかじめ登録してあるIDしか、選択することはできません。
 - 登録されているID以外をご希望の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

⑤ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在のグループID

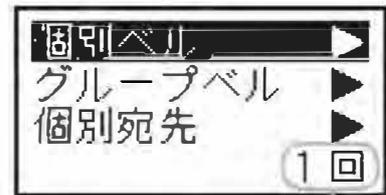


グループID

C09 個別ベル

個別呼び出しを受けた時に鳴る電子音の回数を、変更することができます。

- ① 29 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。
- ② ▲ / ▼ ボタンで、“個別ベル” の表示にあわせる。
現在の電子音が鳴る回数が表示されます。
- ③ “選択” ボタンを押す。
- ④ ▲ / ▼ ボタンで、希望の回数を選択する。
設定できる回数は“0”～“5”です。
- ⑤ “選択” ボタンを押す。
その後電源を切ると設定は終了します。



現在の電子音が鳴る回数

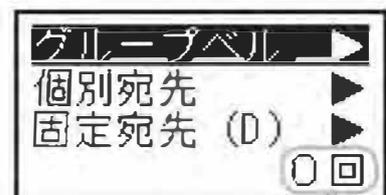


電子音が鳴る回数

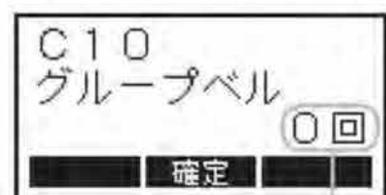
C10 グループベル

グループ / 一斉呼び出しを受けた時に鳴る電子音の回数を、変更することができます。

- ① 29 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。
- ② ▲ / ▼ ボタンで、“グループベル” の表示にあわせる。
現在の電子音が鳴る回数が表示されます。
- ③ “選択” ボタンを押す。
- ④ ▲ / ▼ ボタンで、希望の回数を選択する。
設定できる回数は“0”～“3”です。
- ⑤ “選択” ボタンを押す。
その後電源を切ると設定は終了します。



現在の電子音が鳴る回数



電子音が鳴る回数

C11 個別宛先 ～デジタル個別通信で使用する設定です～

応答待ち時間（通話タイマー）が経過して、待機状態に戻る際の、呼び出し先表示の条件を設定することができます。

① 29 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。

② ▲ / ▼ ボタンで、“個別宛先” の表示にあわせる。

現在の設定が表示されます。

③ “選択” ボタンを押す。

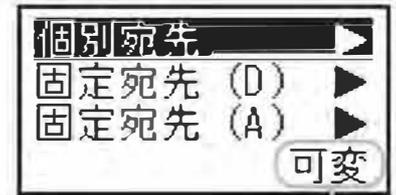
④ ▲ / ▼ ボタンで、希望の表示方法を選択する。

“可変”：直前の通話で設定した呼び出し先の ID を表示します。

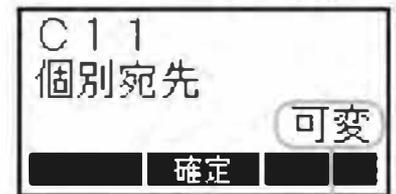
“固定”：あらかじめ設定している（C12 固定宛先で設定）呼び出し先の ID 表示に変わります。

⑤ “選択” ボタンを押します。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在の設定



設定

C12 固定宛先 (D) ～デジタル個別通信で使用する設定です～

デジタル個別通信の待ち受け画面に表示させる、相手局の ID を設定します。

① 29 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。

② ▲ / ▼ ボタンで、“固定宛先 (D)” の表示にあわせる。

現在設定されている ID が表示されます。

③ “選択” ボタンを押す。

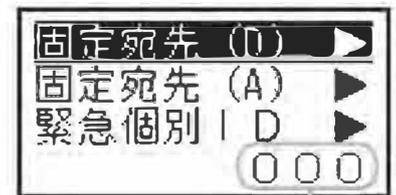
④ ▲ / ▼ ボタンで、希望の数字を選択する。

補足

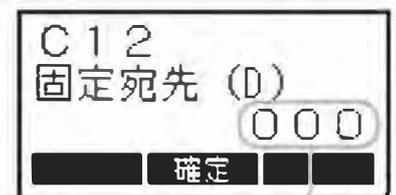
- 設定できる ID は“000”～“230”です。
- あらかじめ登録してある ID しか、選択することはできません。
- 登録されている ID 以外をご希望の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

⑤ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在の固定宛先 ID



固定宛先 ID

C13 固定宛先 (A) ～アナログ個別通信で使用する設定です～

アナログ個別通信の待ち受け画面に表示させる、相手局のIDを設定します。

① 29 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。

② ▲ / ▼ ボタンで、“固定宛先 (A)” の表示にあわせる。

現在設定されているIDが表示されます。

③ “選択” ボタンを押す。

④ ▲ / ▼ ボタンで、希望の数字を選択する。

補足

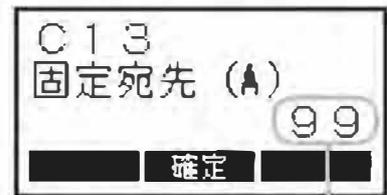
- 設定できるIDは、“01”～“99”です。
- あらかじめ登録してあるIDしか、選択することはできません。
- 登録されているID以外をご希望の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

⑤ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在の固定宛先



固定宛先

C14 緊急個別 ID ～デジタル個別通信で使用する設定です～

出荷時の設定は、同一ユーザーの全員に緊急を知らせる“緊急一斉”に設定されていますので、本設定を行うことはできません。

緊急を知らせたい相手局の ID を変更できる“緊急個別”方式への変更は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ 緊急一斉

同じユーザーの全ての局に対し、一斉に緊急を知らせることができます。

■ 緊急個別

特定の相手局にだけ、緊急を知らせることができます。

C15 通話保持時間

応答待ち時間（通話タイマー）の時間を設定することができます。

① 29 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。

② ▲ / ▼ ボタンで、“通話保持時間” の表示にあわせる。

現在の設定時間が表示されます。

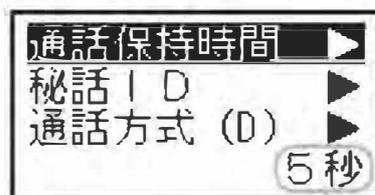
③ “選択” ボタンを押す。

④ ▲ / ▼ ボタンで、希望する応答待ち時間を選択する。

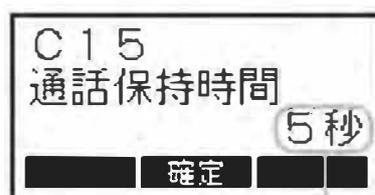
設定できる時間は“5s”（5秒）、“10s”（10秒）、“15s”（15秒）、“30s”（30秒）、“60s”（60秒）、“CONT”（連続）です。

⑤ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在の設定時間



設定時間

C16 秘話 ID ～デジタル通信で使用する設定です～

秘話通信機能の動作を、ON/OFF することができます。

秘話通信機能を使用するには、あらかじめ秘話コードを設定しておく必要があります。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

① 29 ページの①～③の操作をおこない、コールモードにする。

② ▲ / ▼ ボタンで、“秘話 ID” の表示にあわせる。

現在の設定が表示されます。



“ALL OFF” が表示される場合は、秘話機能の使用が禁止されていますので、設定を行うことはできません。

③ “選択” ボタンを押す。

④ ▲ / ▼ ボタンで、秘話通信機能の OFF または秘話コードを選択する。

“\$01 ~ \$20” : 設定した秘話コードで秘話機能が動作します。

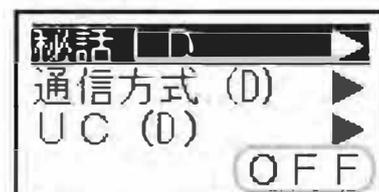
“OFF” : 秘話通信機能がオフになります。

⑤ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。

補足

- 秘話通信機能が動作しているときは、ディスプレイに“秘”が点灯します。
- 交信したい相手の無線機にも、同じ秘話コードが設定されていないと、交信することはできません。
- お互いの秘話コードが異なる場合は、相手の音声を電氣的に秘話処理した電子音が聞こえるだけで、通話内容を正しく聞き取ることができません。
- 秘話信号を受信すると、LED ランプが青色で点滅します。
- 秘話通信機能が動作しているときに送信すると、LED ランプが青色で点灯します。



現在の設定



設定

拡張機能 ～セットモード～

本機に内蔵された、各機能の設定を行うことができます。

項目	初期値	設定値	機能
F01 ビープレベル	08	00 ~ 15	操作音（ビープ音）の音量設定
F02 外部マイク	0	+10/+6/+3/0 -3/-6/-12/-18	外部マイクの感度設定
F03 ハンドマイク	+6	+10/+6/+3/0 -3/-6/-12/-18	スマートマイクの感度設定
F04 マイクスピーカ	AUTO	ON/OFF/AUTO	マイクのスピーカー動作設定
F05 緊急モード	BP	BP/T/S/BP+T/OFF	緊急モードの動作設定
F06 TX ビープ	OFF	ON/OFF	送信開始時の電子音設定
F07 RX ビープ	OFF	ON/OFF	相手局の送信終了音の設定
F08 スケルチ	04	00 ~ 12	スケルチレベルの設定
F09 通話モード	デュアル	デュアル / アナログ デジタル	通信モードの選択
F10 送信出力制限	High 有効	High 有効 / Low 固定 受信専用	送信出力の設定
F11 明るさ調整	2	OFF / 1 ~ 3	ディスプレイの明るさ設定
F12 弱電界アラーム	OFF	ON/OFF	受信信号が極端に弱い場合に鳴るアラームの設定
F13 不在着信ベル	OFF	OFF / 5 秒毎 × 2 2 秒毎 / 1 分毎 / 連続	個別着信時に応答しなかった場合に鳴るベルの設定
F14 未使用	—	—	本機では何も設定されていません
F15 ID モニター	OFF	ON/OFF	個別通信設定時、相手局の ID を表示します ※ (D)
F16 アンサーバック	OFF	ON/OFF	相手局に電波が届いているかを確認する機能の設定 ※ (D)
F17 データ通信	GPS	GPS/Modem	データ通信の設定 ※ (D)
F18 設定リセット	—	—	拡張機能の設定を初期値（御購入時の状態）に戻します

※ (D) : デジタル個別通信時に有効な設定項目

セットモードの基本的な操作方法を右ページに記します。
各項目の具体的な操作方法は、46 ページ以降を参照してください。

- ① 一度電源を切り、“選択”ボタンを押しながら、電源を入れる。

拡張機能の選択画面が表示されます。

- ② ▲/▼ボタンで“セットモード”を選択する。

- ③ “選択”ボタンを押す。



○ パスワードの入力画面が表示された場合、セットモードの設定操作が禁止されていますので、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

○ パスワードがわかっている場合は、下記の方法でパスワードを入力してください。

- ▲/▼ボタンで数字を選択する。
- ◀/▶ボタンで桁を移動させ、▲/▼ボタンで数字を選択する。
- 入力が終わったら“選択”ボタンで決定する。
- 正しいパスワードが入力されると、セットモードの画面が表示される。

- ④ ▲/▼ボタンで、設定したい項目を選択する。

- ⑤ “選択”ボタンを押す。

- ⑥ ▲/▼ボタンで、設定値を変更する。

- ⑦ “選択”ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。



F01 ビープレベル

ボタンやスイッチを押したときに鳴る確認音の、音量を設定することができます。

① 45 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ▲ / ▼ ボタンで、“ビープレベル” の表示にあわせる。

現在の音量レベルが表示されます。

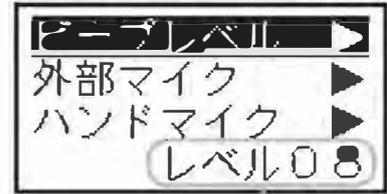
③ “選択” ボタンを押す。

④ ▲ / ▼ ボタンで、希望の音量を選択する。

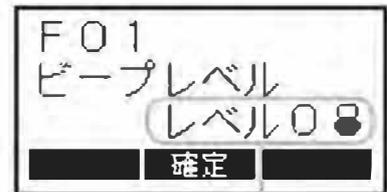
設定できる音量レベルは “00” ～ “15” です。

⑤ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在の音量レベル



音量レベル

F02 外部マイク

外部マイクのマイク感度を設定することができます。

① 45 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ▲ / ▼ ボタンで、“外部マイク” の表示にあわせる。

現在のマイク感度が表示されます。

③ “選択” ボタンを押す。

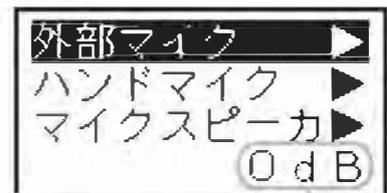
④ ▲ / ▼ ボタンで、希望の感度を選択する。

マイク感度は、下記の 8 段階から選択することができます。

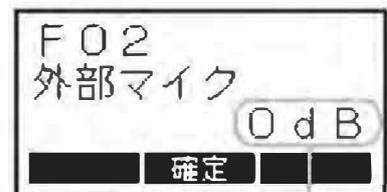
(低) “-18” ↔ “-12” ↔ “-6” ↔ “-3” ↔ “0” ↔ “+3” ↔ “+6” ↔ “+10” (高)

⑤ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在のマイク感度



マイク感度

F03 ハンドマイク

スマートマイクの、マイク感度を設定することができます。

① 45 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ▲/▼ボタンで、“ハンドマイク” の表示にあわせる。

現在のマイク感度が表示されます。

③ “選択” ボタンを押す。

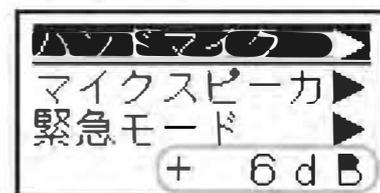
④ ▲/▼ボタンで、希望の感度を選択する。

マイク感度は、下記の8段階から選択することができます。

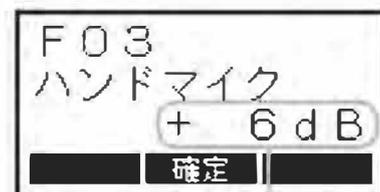
(低) “-18” ↔ “-12” ↔ “-6” ↔ “-3” ↔ “0” ↔ “+3” ↔ “+6” ↔ “+10” (高)

⑤ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。。



現在のマイク感度



マイク感度

F04 マイクスピーカ

スマートマイクに内蔵してあるスピーカの動作を変更することができます。

① 45 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ▲/▼ボタンで、“マイクスピーカ” の表示にあわせる。

現在の動作が表示されます。

③ “選択” ボタンを押す。

④ ▲/▼ボタンで、希望の動作を選択する。

“ON” : 内蔵スピーカから音が出ます。

“OFF” : 内蔵スピーカからは、音が出なくなります。

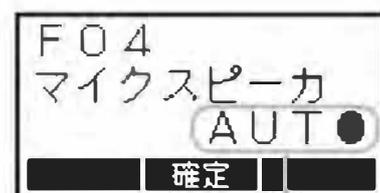
“AUTO” : 外部スピーカを接続すると、内蔵スピーカからは、音が出なくなります。

⑤ “選択” ボタンを押します。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在の動作



動作

F05 緊急モード

緊急アラーム機能の動作を設定することができます。

① 45 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ▲ / ▼ ボタンで、“緊急モード” の表示にあわせる。

現在の動作が表示されます。

③ “選択” ボタンを押す。

④ ▲ / ▼ ボタンで、希望の動作を選択する。

“OFF” : 緊急アラーム機能は動作しません。

“BP” : 無線機のスピーカーから、緊急アラームを鳴らします。

“T” : 自局の ID を含んだ緊急信号を送出します。また、デジタルチャンネルの場合は、緊急動作中に PTT ボタン（送信ボタン）を押すと、相手局と通話することができます。

※ この設定は、個別通信時のみ動作いたします。

“S” : サイレント状態で緊急信号を送信します。ディスプレイ表示と LED は緊急動作中も変化しません。また、デジタルチャンネルの場合は、緊急動作中に PTT ボタン（送信ボタン）を押すと、相手局と通話することができます。

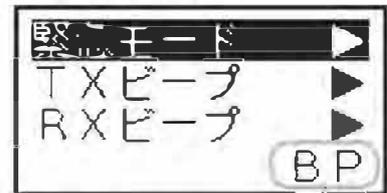
※ この設定は、デジタル個別通信時のみ動作いたします。

“BP+T” : 上記 “T” の動作を行った後、“BP” の動作を行います。

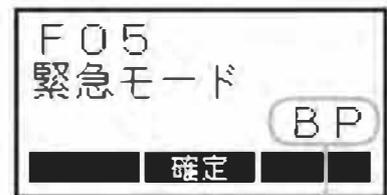
※ この設定は、アナログ一斉通信時および、デジタル UC 通信時には “BP” の動作を行います。

⑤ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在の動作



動作

F06 TX ビープ

送信開始時に、通話ができる状態になったことを知らせるために鳴るビープ音を、ON/OFF することができます。

① 45 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ▲/▼ボタンで、“TXビープ” の表示にあわせる。

現在の設定が表示されます。

③ “選択” ボタンを押す。

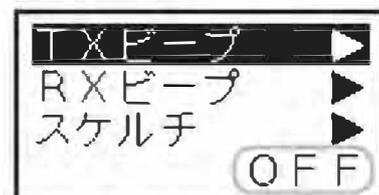
④ ▲/▼ボタンで、TXビープのオン/オフを選択する。

“ON”：TXビープが動作し、通話ができる状態になるとビープ音が鳴ります。

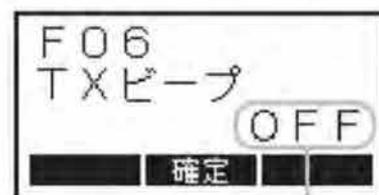
“OFF”：TXビープの動作がオフになります。

⑤ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在の設定



設定

F07 RX ビープ ～デジタル通信で使用する機能です～

受信中の通話が終了したことを知らせるために鳴るビープ音を、ON/OFF することができます。

デジタル個別通信時または、“000” 以外の同じユーザーコードに設定してある相手局の信号を受信した時のみ動作します。

① 45 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにします。

② ▲/▼ボタンで、“RXビープ” の表示にあわせる。

現在の設定が表示されます。

③ “選択” ボタンを押す。

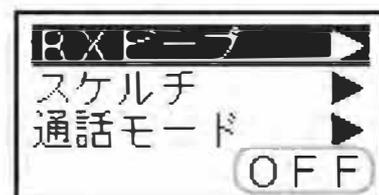
④ ▲/▼ボタンで、RXビープの ON/OFF を選択する。

“ON”：RXビープが動作し、通話ができる状態になるとビープ音が鳴ります。

“OFF”：RXビープの動作がオフになります。

⑤ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在の設定



設定

F08 スケルチ ～アナログ通信で使用する機能です～

信号を受信していない時の耳障りなノイズを消す“スケルチ回路”のレベルを設定することができます。

① 45 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ▲ / ▼ ボタンで、“スケルチ”の表示にあわせる。

現在のスケルチレベルが表示されます。

③ “選択” ボタンを押す。

④ ▲ / ▼ ボタンで、希望のレベルを選択する。

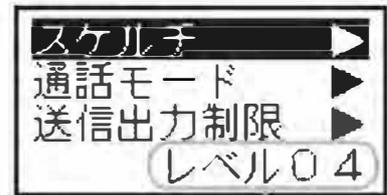
設定できるレベルは“00”～“12”です。

補足

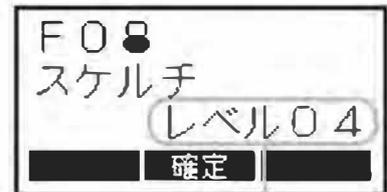
“00”に設定すると、アナログ通信方式では、常に“ザー”というノイズが聞こえる状態になります。

⑤ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在のスケルチレベル



スケルチレベル

F09 通話モード

本機で使用できる通信方式（アナログ通信とデジタル通信）を設定することができます。使用できる通信方式は、免許内容により異なりますので、詳しくは、お買い上げいただいた販売店にお問い合わせください。

① 45 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ▲ / ▼ ボタンで、“通話モード”の表示にあわせる。

現在の動作が表示されます。

③ “選択” ボタンを押す。

④ ▲ / ▼ ボタンで、希望の表示方法を選択します。

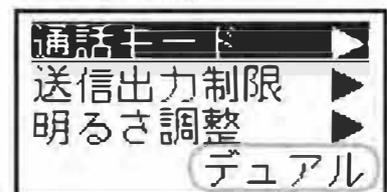
“デュアル”：デジタルとアナログ、両方の通信方式を利用することができます。

“デジタル”：デジタル通信方式のみ、利用することができます。

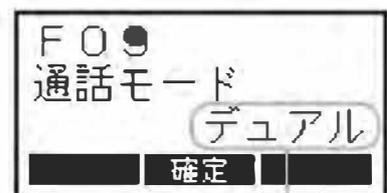
“アナログ”：アナログ通信方式のみ、利用することができます。

⑤ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在の動作



動作

F10 送信出力制限

送信出力（発射する電波の強さ）を“High 有効”（5W）と“Low 固定”（1W）または、送信を禁止する“受信専用”から選択することができます。距離の近い相手と交信するときは、送信出力を“Low”に、本機を受信専用機として使用する場合は“受信専用”に設定してください。

① 45 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ▲ / ▼ ボタンで、“送信出力制限”の表示にあわせる。

現在の設定が表示されます。

③ “選択” ボタンを押す。

④ ▲ / ▼ ボタンで、希望の設定を選択する。

“High 有効”：送信出力が 5W に設定されます。

“Low 固定”：送信出力が 1W に設定されます。

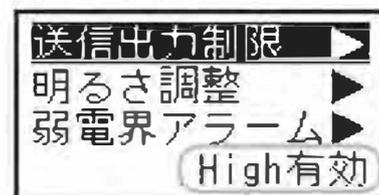
“受信専用”：PTT ボタン（送信ボタン）を押しても、送信しなくなります。

⑤ “選択” ボタンを押す。

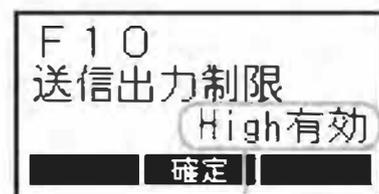
その後電源を切ると設定は終了します。

補足

ご購入時の設定で、周波数ごとの送信出力設定が“Low”に設定されている場合は、上記の TX パワーの設定値が“High 有効”となっても実際の送信出力は“Low 固定”（1W）となります。



現在の設定



設定

F11 明るさ調整

スマートマイクのディスプレイの明るさを調節することができます。

① 45 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ▲ / ▼ ボタンで、“明るさ調整”の表示にあわせる。

現在の設定が表示されます。

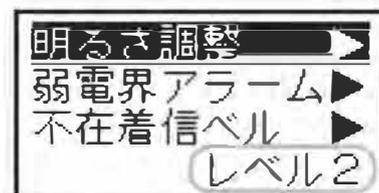
③ “選択” ボタンを押す。

④ ▲ / ▼ ボタンで、希望の設定を選択する。

設定できる明るさは“OFF”（常時消灯）、“レベル1”（暗い）～“レベル3”（明るい）です。

⑤ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在の設定

F12 弱電界アラーム

受信している信号が、極端に弱くなったことを知らせるアラーム音を、ON/OFF することができます。

① 45 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ▲/▼ボタンで、“弱電界アラーム”の表示にあわせる。

現在の設定が表示されます。

③ “選択” ボタンを押す。

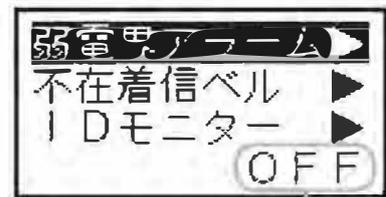
④ ▲/▼ボタンで、弱電界アラームの ON/OFF を選択する。

“ON”：弱電界アラームが動作し、受信信号が極端に弱くなると、アラーム音が鳴ります。

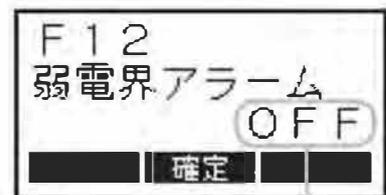
“OFF”：弱電界アラームの動作がオフになります。

⑤ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在の設定



設定

F13 不在着信ベル

相手からの個別呼び出しを受けた後、応答しなかった場合、設定した条件で「プププ」という電子音を鳴らすことができます。

なお、“グループ呼び出し”や“一斉呼び出し”での着信の場合は、電子音は鳴りません。

① 45 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ▲/▼ボタンで、“不在着信ベル”の表示にあわせる。

現在の設定が表示されます。

③ “選択” ボタンを押す。

④ ▲/▼ボタンで、希望の設定を選択する。

“OFF”：不在着信ベルの動作がオフになります。

“5秒×2”：着信後、5秒間経過するとベルが鳴り、更に5秒間経過すると再度ベルが鳴ります。

“2秒毎”：着信後2秒毎にベルが鳴ります。

“1分毎”：着信後1分毎にベルが鳴ります。

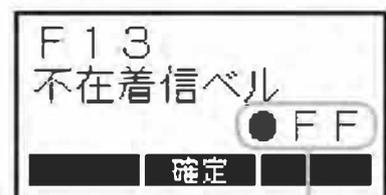
“連続”：着信するとベルが鳴り続けます。

⑤ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在の設定



設定

F14（表示されません）

“F14”には、何も機能が割り当てられていないので表示されません。

F15 IDモニター ～デジタル個別通信で使用する機能です～

個別通信設定時、通信中に相手局のIDを表示して確認することができます。

① 45 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ▲ / ▼ ボタンで、“IDモニター”の表示にあわせる。

③ “選択” ボタンを押す。

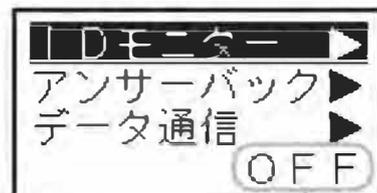
④ ▲ / ▼ ボタンで、IDモニターのON/OFFを選択する。

“ON”：相手局のIDを表示して確認することができます。

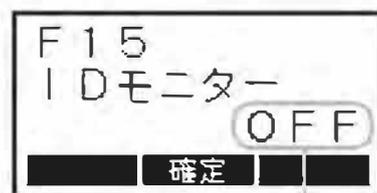
“OFF”：IDモニターは動作しなくなります。

⑤ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在の設定



設定

F16 アンサーバック ～デジタル個別通信で使用する機能です～

アンサーバック機能を、ON/OFF することができます。

① 45 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。

② ▲ / ▼ ボタンで、“アンサーバック”の表示にあわせる。

現在の設定が表示されます。

③ “選択” ボタンを押す。

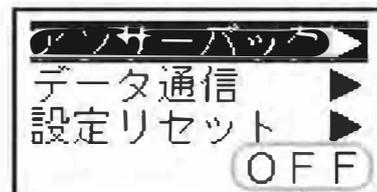
④ ▲ / ▼ ボタンで、アンサーバックのON/OFFを選択する。

“ON”：アンサーバック機能が動作します。

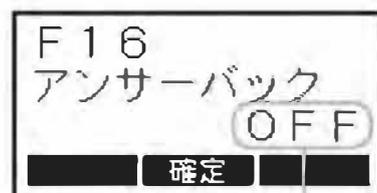
“OFF”：アンサーバックの動作がオフになります。

⑤ “選択” ボタンを押す。

その後電源を切ると設定は終了します。



現在の設定

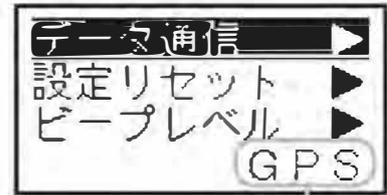


設定

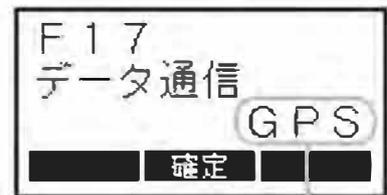
F17 データ通信 ～デジタル個別通信で使用する機能です～

データ通信を行う際に設定します。データ通信に関しては、お買い上げいただいた販売店にお問い合わせください。

- ① 45 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにする。
- ② ▲ / ▼ ボタンで、“データ通信” の表示にあわせる。
現在の設定が表示されます。
- ③ “選択” ボタンを押す。
- ④ ▲ / ▼ ボタンで、データ通信の種別を選択する。
“GPS” : GPS 機能を利用する際に選択します。
“Modem” : Modem 通信機能を利用する際に選択します。
- ⑤ “選択” ボタンを押す。
その後電源を切ると設定は終了します。



現在の設定

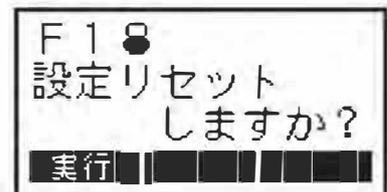
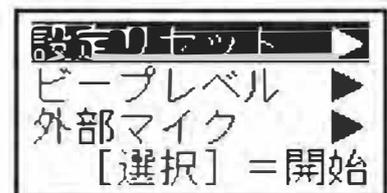


設定

F18 設定リセット

拡張機能の設定を、ご購入時の状態（販売店設定値）に戻すことができます。

- ① 45 ページの①～③の操作をおこない、セットモードにします。
- ② ▲ / ▼ ボタンで、“設定リセット” の表示にあわせます。
- ③ “選択” ボタンを押します。
- ④ “◀” ボタンを押すと、設定がリセットされます。
リセットを中止する場合は、“戻る” ボタンを押してください。



故障かな？と思う前に

間違った操作をしていませんか？

修理を依頼される前に、ちょっとお確かめください。

◎ 電源が入らない！

- ・ DC 電源または、DC 電源コードのヒューズが切れていませんか？
- ・ お車のバッテリーの電圧は正常ですか？
- ・ スマートマイクは正しく接続されていますか？
 - ▶▶ 無線機本体の電源スイッチを約 1 秒押したとき、無線機本体のみ電源が入る場合は、スマートマイクの不具合が考えられます。

◎ 送信できない！

- ・ PTT(通話) ボタンを正しく押していますか？
- ・ 送信出力の設定が“受信専用”になっていませんか？
- ・ アンテナは正しく接続されていますか？

◎ 通話できない！

- ・ 相手局と同じチャンネルに設定していますか？
- ・ 相手局との距離が離れすぎていませんか？
- ・ 相手局と同じ通信方式に設定していますか？
 - ▶▶ アナログ通信方式とデジタル通信方式間では、交信することはできません。
- ・ デジタル通信の場合、相手局と同じ UC(ユーザーコード) に設定していますか？
- ・ デジタル通信の場合、秘話通信機能が動作していませんか？
 - ▶▶ お互いに秘話通信機能を動作させ、更に秘話コードが一致していないと、交信することはできません。
- ・ アンテナは正しく接続されていますか？

オーバーホールのお勧め

下記のいずれかに該当する場合は、オーバーホールをお勧めいたします。
なお、オーバーホール代金は有償となりますのであらかじめご承知ください。

- ・ お買い上げから 1 年経過した後
- ・ オーバーホールを行って 1 年経過した後
- ・ 落下や衝撃が加わった場合
- ・ キズ劣化等が確認された場合

定 格

一般

- 送 受 信 周 波 数 : デジタルチャンネル (6.25kHz間隔、19+9(DATA専用)波)
154.44375MHz ~ 154.61250MHz
アナログチャンネル (20kHz間隔、9波)
154.45MHz ~ 154.61MHz
- 電 波 型 式 : F1E、F1C、F1D、F1F(デジタル)
F3E、F2D(アナログ)
- 通 信 方 式 : 単信方式、単向通信方式、同報通信方式(デジタル)
- 電 源 電 圧 : DC 13.8V ± 10% または DC 26.4V ± 10%
- 消 費 電 流 : DC 13.8V 送信時(出力5W時) 約 1.6A
受信定格出力時 約 0.5A
受信待ち受け時 約 0.3A
- 温 湿 度 範 囲 : 温度 - 20°C ~ + 60°C
湿度 95% 以下
- 寸 法 (W × H × D) : 本体 124mm × 24.9mm × 153.8mm(突起物を除く)
スマートマイク
60mm × 120mm × 24mm(突起物を除く)
- 重 量 : 本体 約 870g、スマートマイク 約 230g
※ RoHS 指令対応

送信部

- 空 中 線 電 力 : 5W/1W(+ 20%、- 50% 以内)
- 空中線インピーダンス : 50 Ω 不平衡
- 発 振 方 式 : 水晶発振制御による周波数シンセサイザー方式
- 周 波 数 許 容 偏 差 : ± 1.5ppm 以内
- 変 調 方 式 : 4 値 FSK(デジタル)
可変リアクタンス周波数変調(アナログ)
- 占有周波数帯域幅 : 5.8kHz 以下(デジタル)
16kHz 以下(アナログ)
- 最大周波数偏移 : ± 1324Hz 以内(デジタル)
± 5.0kHz 以内(アナログ)
- 隣接チャンネル漏洩電力 : - 52dB 以下(デジタル、5W時)
- 65dB 以下(アナログ、5W時)
- 総合歪及び雑音 : 1kHz、70%変調にて 20dB 以上
- ス プ リ ア ス 発 射 : 2.5 μW 以下

不 要 輻 射 : 2.5 μ W 以下

標 準 変 調 入 力 : - 26dBm \pm 5dB (1kHz 60% 変調)

外 部 マ イ ク 入 力 : 600 Ω 80mVrms (標 準 変 調 時)

変 調 周 波 数 特 性 : ア ナ ロ グ 1kHz を 基 準 と し て

0.3kHz - 15dB \pm 5dB

3kHz 6dB \pm 5dB

受信部

受 信 方 式 : ダ ブ ル ス ー パ ー ヘ テ ロ ダ イ ン 方 式

中 間 周 波 数 : 第 一 50.85MHz

第 二 2.304MHz

局 部 発 振 周 波 数 : 第 一 受 信 周 波 数 + 50.85MHz

第 二 48.546MHz

局 発 周 波 数 変 動 : \pm 1.5ppm 以 内

受 信 感 度 : - 5dB μ V (BER=1%) (デ ジ タ ル)

- 8dB μ V 以 下 (12dB SINAD) (ア ナ ロ グ)

総 合 歪 及 び 雑 音 : 20dB 以 上 (1kHz 70% 10 μ V 入 力 時)

ス プ リ ア ス レ ス ポ ン ス : 53dB 以 上 (BER=1%) (デ ジ タ ル)

70dB 以 上 (ア ナ ロ グ)

隣 接 チ ャ ン ネ ル 選 択 度 : 6.25kHz 42dB 以 上 (BER=1%) (デ ジ タ ル)

20kHz 65dB 以 上 (ア ナ ロ グ)

相 互 変 調 特 性 : 53dB 以 上 (BER=1%) (デ ジ タ ル)

70dB 以 上 (\pm 20kHz、 \pm 40kHz) (ア ナ ロ グ)

ス ケ ル チ 感 度 : - 10dB μ V 以 下

低 周 波 出 力 : ス マ ー ト マ イ ク 0.7W 以 上

外 部 ス ピ ー カ ー 出 力 4 Ω 4W 以 上

低 周 波 出 力 イ ン ピ ー ダ ン ス : ス マ ー ト マ イ ク 16 Ω

副 次 的 に 発 する 電 波 等 の 強 度 : 4nW 以 下

オプション

- ◎ 基地局用直流安定化電源 -----FP-33
- ◎ 高出力外部スピーカー -----MLS-100
- ◎ 防水仕様高出力外部スピーカー (IP55 相当) -----MLS-200
- ◎ スマートマイク -----MH-78A10J
- ◎ GPS レシーバーキット -----FGPS-3KIT
- ◎ データ通信用ケーブル -----CT-147
- ◎ マイク延長ケーブル -----CT-146

株式会社エクセリ
東京都中央区日本橋浜町2-30-1 / 大阪府大阪市中央区久太郎町1-9-5
URL:<https://www.exseli.com/>

STANDARD

正常なご使用状態で万一故障した場合は、お手数ですがご購入
いただいた販売店または、下記までご相談ください。

取扱説明書の記載内容を予告無く変更する場合があります。
詳しくは下記の URL をご覧ください。

販売：八重洲無線株式会社 国内営業部

〒 140-0002 東京都品川区東品川 2-5-8

天王洲パークサイドビル

電話：03-6711-4055

URL：<http://www.yaesu.com/jp/>

製造：バーテックススタンダード LMR 合同会社



©2013 Vertex Standard LMR, Inc.
無断転載・複写を禁ず

中国印刷